

北海道医療大学と高大連携協定を 結び、早速、先輩が協力！！ 薬剤師・歯科医師体験プログラム

11月7日(木)に遺愛女子中学高等学校は、北海道医療大学と高大連携協定を締結しました。当日は北海道医療大学から、わざわざ三国久美学長が遺愛にお越しになり、協定に署名して下さいました。

道医療大学は歯学部、薬学部、看護福祉学部、医療技術学部など6学部9学科を設置する医療系総合大学で今年創立50周年を迎えました。遺愛からは今年の春に12人の卒業生が進学しました。

今までの遺愛からの進学実績などから、相互の強みを生かし、よりよい取り組みを協力して推進しようとして話し合い(9月2日に当別の道医療大学を訪問し、鈴木理事長、三国学長らと協定について話し合いをしました。)、締結が実現しました。同大が道南の高校と連携協定を結ぶのは初めてです。協定には2校間での教育活動の支援や共同研究、既存施設・設備の利用などが盛り込まれており、遺愛中高生のキャンパス訪問や大学のオンライン授業なども想定されています。



(11月8日函館新聞朝刊より)

お手伝いをします。遺愛のクリスマス礼拝(午前)と重なる日ですが、午後に多くの遺愛生も体験に行ってほしいと願っています。

早速、北海道医療大学主催で**12月21日(土) 11:00-15:00**に函館蔦屋書店で『医療職体験ビレッジ』が開催されます。薬剤師・歯科医師体験ができるプログラムです。**遺愛の卒業生で、道医療大出身の歯科医師1名、歯学部在籍者2名、薬学部在籍者2名の合計5名が、**

2024年12月10日(火)